

立野ダム建設現地と 北向山を見る会



～ダム建設現地周辺は一体どうなっているの?～



立野ダム建設現場(上流より)2019.9.15撮影



阿蘇大橋建設現場(長陽大橋より)2019.9.15撮影

ごあいさつ

熊本地震から3年が過ぎました。最近、現地周辺を見て驚くのが、立野ダム建設地と北向山をはじめ周辺の山々の崩壊がさらに進んでいることです。立野ダムは、建設地が崩れやすい火山性の地質で、近くには活断層も確認されています。また、洪水時に大量に流れる流木や岩石等により、ダムの下部にあいている幅5mの穴がふさがり、洪水調節できなくなります。

昨年8月の立野ダム本体着工以降、国土交通省は白川の流れを仮排水路バイパスに転流させ、ダム建設を推し進めています。立野ダム建設地周辺は今、一体どうなっているのでしょうか?是非、現地を見られて考えてください。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

●日時: 2019年 **10月20日(日)** 午後1時～3時(予定)

●集合場所: 立野ダム展望台(旧立野小学校正門より南東へ約50m)

※ダム展望台駐車場が満車の場合は立野駅駐車場をご利用ください

●案内: 松本久さん、中島一美さん(阿蘇自然守り隊)

●参加費: 無料

※約2時間程度ゆっくり歩きますので、歩きやすい服装でご参加ください!

主催 立野ダムによらない自然と生活を守る会 <http://stopdam.aso3.org/>

■連絡先 熊本市西区島崎4丁目5-13 中島康 電話 090-2505-3880